



私の環境アクション

子どもたちの笑顔で
温かい気持ちになりました！

鹿児島支社 人事・業務部
人事労務グループ

あとの
後野 ひとみ



鹿児島県で初めて開催された「Play Forest」に、九友会（九電OB）の方々や「小鳥の巣箱作り体験コーナー」の運営スタッフとして参加しました。

子どもたちは、「巣箱になぜペンキを塗ってはいけないのか」、「巣箱の底に穴を空けるのはなぜなのか」など、鳥が棲みやすい環境について学びながら、真剣に巣箱作りに取り組んでいました。

普段あまり使わないドリルやバーナーでの作業に苦戦しているようでしたが、でき上がった巣箱を「家の庭に置いておく！」と嬉しそうに笑顔で話していたのが印象的で、温かい気持ちになりました。

Play Forestを通じて素直で好奇心いっぱいの子どもたちに、自然のおもしろさや大切にする心を伝えていけるようお手伝いを続けていければと思います。



くじゅう九電の森での環境教育活動

九電みらい財団（地域の皆さまの期待に応え、地域の課題解決に貢献する活動を更に充実させるため、2016年5月に設立）は、グループ会社の九州林産（株）と連携しながら、山下池周辺（大分県由布市）の当社社有林「くじゅう九電の森」の豊かな自然環境を活用した体験型の環境教育を行っています。

この環境教育は、地球温暖化の現状と森の役割を学ぶ座学と、「林業体験」「森林観察」「木工教室」などの体験学習を組み合わせたプログラムで構成しており、子どもたちの環境意識の啓発につながればとの思いから実施しています。

活動実績（2016年度）

	次世代向け	親子向け
内容	・学校や団体を対象 ・年間を通じて実施	・親子を対象 ・夏休みイベントとして実施
回数	15回	4回
参加者	530人	208人
合計	19回、738人	



詳細は [九電みらい財団](#)
> 環境活動 > 「くじゅう九電の森」とは



林業体験



森林観察



木工教室